マルチカメラスプリッター

MCS293

取扱説明書

FRONT CAMERA

REAR CAMERA

LEFT SIDE CAMERA

RIGHT SIDE CAMERA

このたびは、マルチカメラスプリッター MCS293 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。製品をご使用になる前に必ず本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになられたあとは保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

目次／仕様

目次……… 1
仕様……… 1
内容物一覧……… 2
ご使用になる前に（必ずお読みください）……… 3～4
機能概要……… 5～6
各部の名称……… 7
本取扱説明書の上手な使い方……… 8

普段の使い方

全般……… 9
ワンタッチ映像出力機能……… 10
左ウインカー連動機能……… 11
右ウインカー連動機能……… 12
ハザード連動機能……… 13
リバース連動機能……… 14
スプリット機能……… 15～18
オンスクリーン機能……… 19
強制表示モード……… 20

ご使用前の準備　！必ずおこなってください！

初期設定1……… 21～26
初期設定2……… 27～32

表示をカスタマイズしたいときは

ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズ……… 33～38
ハザード連動機能の表示カスタマイズ……… 39
リバース連動機能の表示カスタマイズ……… 39～42
強制表示モードの表示カスタマイズ……… 43～50

初期設定1を[SW番号：F]に設定した場合の使用方法

ワンタッチ映像出力機能……… 51～52
左ウインカー連動機能……… 53
右ウインカー連動機能……… 54
ハザード連動機能……… 54
リバース連動機能……… 54

工場出荷状態に戻す（リセットをおこなう）

本機リセット方法……… 55～56

故障かな？と思ったら……… 57
アフターサービス／メーカー保証について……… 58

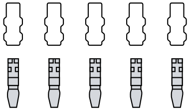
仕様

●電源電圧：DC12V
●消費電流：約250mA以下（本体のみ、カメラ除く）
●映像入力：RCA端子4系統
●映像出力：RCA端子1系統
●外形寸法：W110×H25×D70(mm)　※突起部含まず
●重　量：約115g(ケーブル類除く)
●使用温度範囲：0～+50℃
●ヒューズ：2.0A

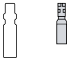
内容物一覧

■MCS293本体×１

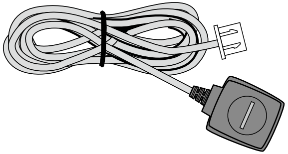
■オスギボシ＆スリーブ ×５



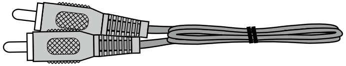
■メスギボシ＆スリーブ ×１



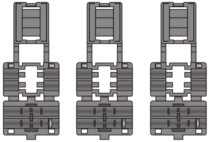
■コントロールスイッチ×１



■ピン端子ケーブル（1m）×１

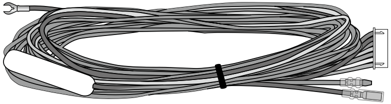


■エレクトロタップ×３

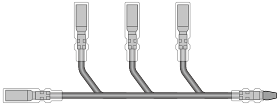


■両面テープ大×１・小×１

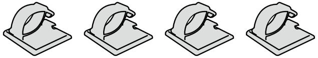
■接続ハーネス ×１



■カメラ電源接続ハーネス×１



■コードクリップ×４



■結束バンド ×４

■取付説明書（本書）×１

■取扱説明書 ×１

■保証書＆ユーザー保証登録カード ×１

ご使用になる前に(必ずお読みください)

注意事項の定義

注意事項は「危険」、「警告」、「注意」「重要」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠ **危険**	**守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの。**
❗ **警告**	**守らないと法律に違反する恐れがあるもの。**
⚠ **注意**	**守らないと車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの。**
❗ **重要**	**本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと。**

❗ **重要**　**本機の映像出力をナビのリアカメラ入力に接続している場合、本機の動作中はナビの自車位置が不正確になります。**
これはナビをリアカメラ連動画面に切り替える際に、本機のリバース信号出力機能によってナビに強制的にリバース信号を入力する (シフトレバーが R(リバース) にシフトされているとナビが判断する) ためで、この状況では車両が後進しているとナビが判断し、ナビ画面上の自車位置が後進するようになります。よってナビ機能を使用しているときは、本機の使用する時間を極力短くするなどのご配慮をお願いします。尚、不正確になった自車位置は本機の動作停止後、ナビの GPS 機能によって補正されますのでご安心ください (補正にかかる時間は GPS の受信状況等により変わります)。

- ⚠ カメラ映像は、ドアミラーやバックミラー等と同様にあくまで車の安全運転をサポートするためのものです。運転中は必ずドライバー自身が直接周囲の安全確認をおこなってください。
- ❗ 運転者が走行中にテレビやナビの画面を注視することは道路交通法第 71 条により禁じられています。走行中に本製品を使用する場合は画面を注視しないようご注意ください。
- ⚠ 走行中は無理にコントロールスイッチ操作をおこなわないでください。走行中にコントロールスイッチを操作する際は、運転に対する集中力が散漫にならないよう特にご注意ください。
- ⓘ 本機は通電されてから約 3 秒経過してから電源が入ります。通電されてから 3 秒以内はご使用になれません。
- ⓘ 本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

機能概要

●リバース信号出力機能

リアカメラ連動機能搭載のナビやモニターに対応。本機は動作中にリバース信号を出力しますので、本機が動作を開始すると同時にナビがナビ(地図)やテレビなどの表示中であっても自動的にカメラ映像(リアカメラ連動画面)に切り替わります。

※本機を走行中に使用すると、ナビは車両が後退していると判断するため、ナビの自車位置にズレが生じます。このズレは本機の動作停止後ナビのGPS機能により補正されますが、正確な位置に補正されるまでに多少時間がかかります。よってナビの使用中(特にナビ目的地案内を使用しているとき)はなるべく本機の走行中の使用をお控えください。

●ワンタッチ映像出力機能(詳細は10ページへ)

本機のコントロールスイッチを押すことによりフロントカメラ映像に切り替わります。当社製フロントツインカメラキットにも対応しています。本機にフロントカメラを接続していない場合でも、リアカメラを連動させることができます。

●左ウィンカー連動機能(詳細は11ページへ)

左ウィンカーに連動して自動的に左サイドカメラ映像に切り替わります。※本機に左サイドカメラを接続している場合のみ

⚠工場出荷時はOFFになっていますので、必要に応じてONに設定してください。

●右ウィンカー連動機能(詳細は12ページへ)

右ウィンカーに連動して自動的に右サイドカメラ映像に切り替わります。※本機に右サイドカメラを接続している場合のみ

⚠工場出荷時はOFFになっていますので、必要に応じてONに設定してください。

●ハザード連動機能(詳細は13ページへ)

ハザードに連動して自動的に左サイドカメラ映像・右サイドカメラ映像・左サイドカメラと右サイドカメラの合成映像のいずれかに切り替わります。※本機に左サイドカメラまたは右サイドカメラまたは両方を接続している場合のみ

⚠工場出荷時はONになっていますので、必要に応じてOFFに設定してください。左サイドカメラおよび右サイドカメラを接続しない場合はOFF固定となります。

●リバース連動機能（詳細は14ページへ）

車両のシフトレバーをR（リバース）にシフトするとリアカメラ映像に切り替わります。※本機にリアカメラを接続している場合のみ

●スプリット機能（詳細は15ページへ）

各種連動機能が重複した場合、各表示映像を合成して１画面に表示します。

⚠ **ワンタッチ映像出力機能とリアカメラ連動機能が重複した場合、映像は合成されずリアカメラ映像表示が優先されます。**

●オンスクリーン表示機能（詳細は19ページへ）

リアカメラ映像に「後方」、フロントカメラ映像に「前方」、左サイドカメラ映像に「左」、右サイドカメラ映像に「右」をそれぞれ重ねて表示します。表示しないようにすることもできます。

●強制表示モード（詳細は20ページへ）

接続されているカメラの映像全てを合成した映像、またはリアカメラ単独映像（リアカメラを接続している場合のみ）を常時表示させることができます。※オンスクリーン表示はおこないません。

⚠ **この機能はナビの自車位置が大幅にズレますので、特にナビの目的地案内使用中はこの機能を絶対に使用しないでください。**

各部の名称

本体

カメラ電源電圧可変トリマー

電圧可変出力線の出力電圧を調整します。
（詳細は取付説明書「取り付け概要図」をご参照ください。）

コントロールスイッチ接続端子

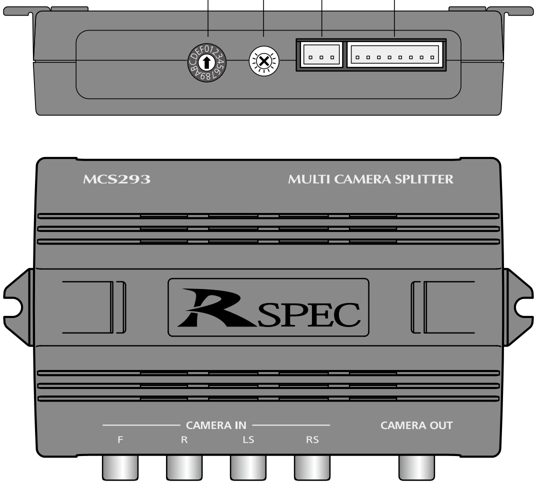
コントロールスイッチを接続します。
（詳細は取付説明書「取り付け概要図」をご参照ください。）

ディップスイッチ

カメラの接続パターンを設定します。
（詳細は**21**ページ「初期設定１」へ）

接続ハーネス接続端子

付属の接続ハーネスを接続します。
（詳細は取付説明書「取り付け概要図」をご参照ください。）



F R LS RS カメラ映像入力端子

各カメラの映像出力端子を接続します。

カメラ映像出力端子

コントロールしたカメラ映像をモニターへ出力します。

本取扱説明書の上手な使い方

普段は9ページ～「普段の使い方」をご参照ください。

初めてご使用になる際は、**21**ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください」をご参照ください。

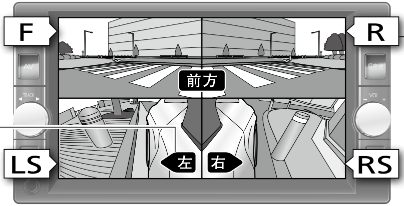
各種連動機能に対する表示をお好みの画面表示にカスタマイズしたいときは、**33**ページ「表示をカスタマイズしたいときは」をご参照ください。

思ったように動作しないときは、**57**ページ「故障かな？と思ったら」をご参照ください。

⚠ **初期設定が正しくないと正常に動作しません。思ったように動作しないときは、初期設定１と初期設定２(21ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください」を参照)を再度ご確認ください。**

本書では各映像の種類をSW番号：0（「初期設定１」**21**ページ参照）を基準に説明しています。それ以外のカメラ接続パターンの場合はそれぞれのカメラ入力に置き換えてお読みください。

本書の画面表示の見方



オンスクリーン機能の表示を表しています。

本機のカメラ映像入力端子を表しています。

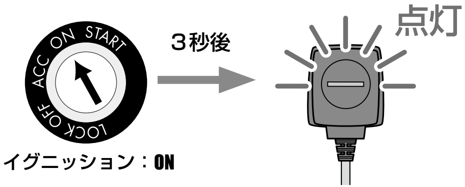
F：本体「**F**」入力映像
R：本体「**R**」入力映像
LS：本体「**LS**」入力映像
RS：本体「**RS**」入力映像

当社製フロントツインカメラキット使用時の表示を表しています。

フロントツインカメラキット表示

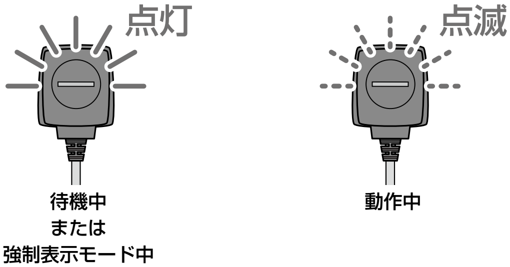
全般

- 通電(車両側イグニッションキーをON)後、約３秒経過してから動作可能となります。動作可能状態になるとコントロールスイッチが点灯します。



- 本機の動作中はコントロールスイッチが点滅します。

強制表示モード中のみ点灯となり点滅しません。

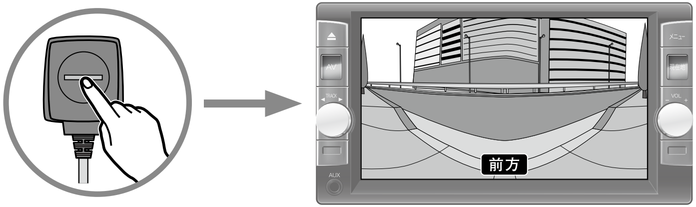


- 動作中は接続されている全てのカメラを起動します。よって当社製車種別サイドビューカメラキットを装着している場合、本機が動作中かつ車両側スモールランプON中はサイドカメラ映像が画面に表示されていなくてもサイドカメラLEDは点灯します。

⚠ **本機をナビに接続している場合、リバース信号出力機能により本機使用中はナビの自車位置がズレます。**
詳しくは5ページ機能概要「リバース信号出力機能」をご参照ください。

ワンタッチ映像出力機能

➔コントロールスイッチを押すとワンタッチ映像出力機能が動作を開始、フロントカメラ映像が画面に表示される。



コントロールスイッチ：ON

●ワンタッチ映像出力機能は以下の条件によって停止します。

・ワンタッチ映像出力機能のみが動作を開始してから他の機能が動作せずに20秒経過後
・ワンタッチ映像出力機能と左ウィンカー連動機能※・右ウィンカー連動機能※・ハザード連動機能※のいずれかの機能が重複動作し、いずれかの機能が停止※した場合

※ 機能をOFFに設定していても重複動作と判断し、ワンタッチ映像出力機能は停止します。

●フロントカメラを接続していない場合、リアカメラ映像が画面に表示されます。（初期設定１での判断）

●ワンタッチ映像出力機能動作中にリバース連動機能が動作した場合、リバース連動機能終了後にワンタッチ映像出力機能が自動的に動作します。

●シフトレバー R（リバース）ポジション中にコントロールスイッチを押してもワンタッチ映像出力機能は動作しません。

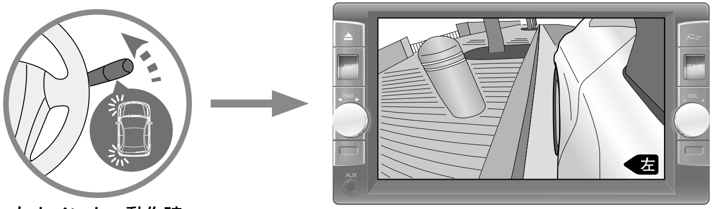
●ワンタッチ映像出力機能は表示をカスタマイズできます。詳しくは**33**ページ「表示をカスタマイズしたいときは」をご参照ください。

●初期設定１(**21**ページ参照)を[F]に設定して使用する場合は、**51**ページ「初期設定１を[F]に設定した場合の使用方法」も合わせてご参照ください。

左ウインカー連動機能 [工場出荷時：OFF]

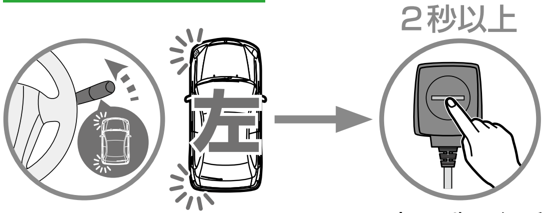
➡ 左ウィンカーが動作すると左ウィンカー連動機能が動作を開始、左サイドカメラ映像が画面に表示される。

左サイドカメラを装着していない場合は動作しません(初期設定1により自動的にOFFになり、機能をONにできません)。



左ウインカー動作時

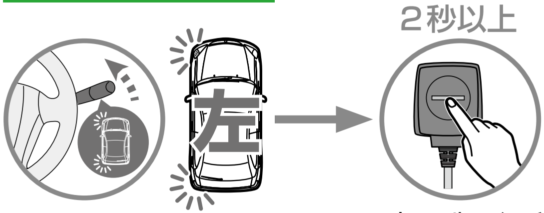
この機能を ON にするには



左ウインカー動作中に

コントロールスイッチを
2秒以上押す

この機能を OFF にするには



左ウインカー動作中に

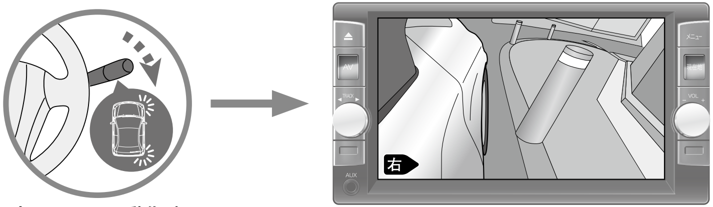
コントロールスイッチを
2秒以上押す

初期設定1(**21**ページ参照)を[F]に設定して使用する場合は、**53**ページ「初期設定1を[F]に設定した場合の使用方法」も合わせてご参照ください。

右ウインカー連動機能 [工場出荷時：OFF]

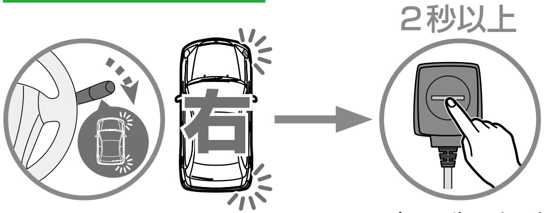
➔ 右ウィンカーが動作すると右ウィンカー連動機能が動作を開始、右サイドカメラ映像が画面に表示される。

右サイドカメラを装着していない場合は動作しません（初期設定１により自動的にOFFになり、機能をONにできません）。



右ウインカー動作時

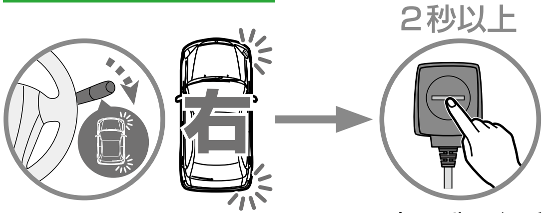
この機能を ON にするには



右ウインカー動作中に

コントロールスイッチを
２秒以上押す

この機能を OFF にするには



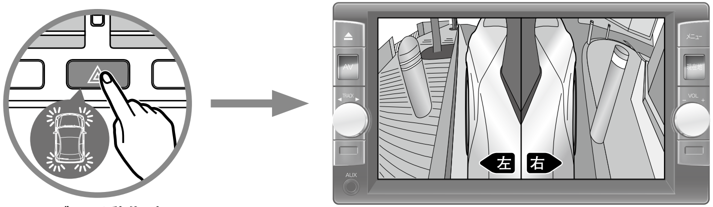
右ウインカー動作中に

コントロールスイッチを
２秒以上押す

初期設定１（**21**ページ参照）を[F]に設定して使用する場合は、**54**ページ「初期設定１を[F]に設定した場合の使用方法」も合わせてご参照ください。

ハザード連動機能 [工場出荷時：ON]

➔ハザードが動作するとハザード連動機能が動作を開始、左サイドカメラ映像と右サイドカメラ映像を合成した映像が画面に表示される。

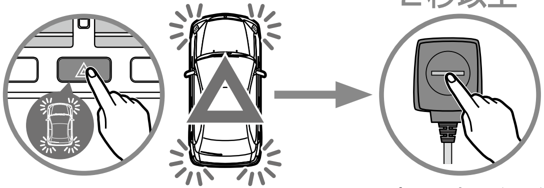


ハザード動作時

左サイドカメラと右サイドカメラのうち、左サイドカメラのみ装着している場合は左サイドカメラ映像のみが、右サイドカメラのみ装着している場合は右サイドカメラ映像のみが画面に表示されます（初期設定１での判断）。いずれも装着していない場合、ハザード連動機能は動作しません（初期設定１により自動的にOFFになり、ONにできません）。

この機能を ON にするには

２秒以上

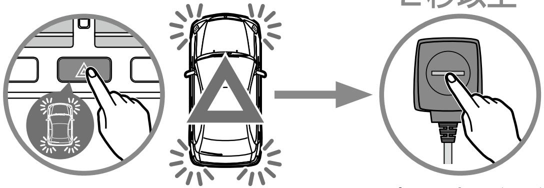


車両側ハザード動作中に

コントロールスイッチを
２秒以上押す

この機能を OFF にするには

２秒以上



車両側ハザード動作中に

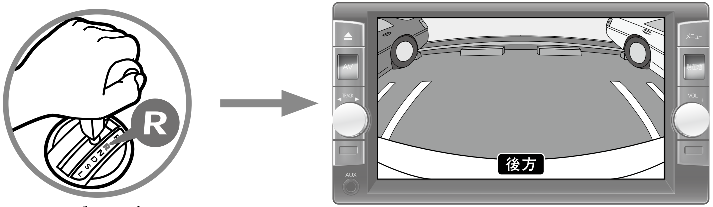
コントロールスイッチを
２秒以上押す

- ハザード連動機能は表示をカスタマイズできます。詳しくは**27**ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください！」内の「初期設定２」をご参照ください。
- 初期設定１（**21**ページ参照）を[F]に設定して使用する場合は、**54**ページ「初期設定１を[F]に設定した場合の使用方法」も合わせてご参照ください。

リバース連動機能 ※リアカメラを接続している場合のみ

➔シフトレバーをリバース(R)にシフトするとリアカメラ映像が画面に表示される。

リアカメラを装着していない場合は動作しません(初期設定1により自動的にOFFになり、ONにできません)。

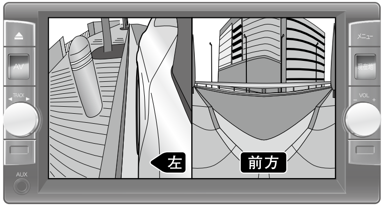


リバース時

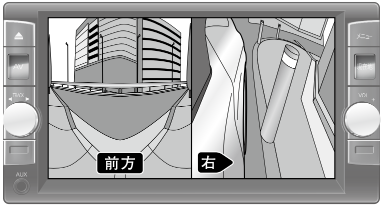
●リバース連動機能は表示をカスタマイズできます。詳しくは**33**ページ「表示をカスタマイズしたいときは」をご参照ください。
●初期設定1(**21**ページ参照)を[F]に設定して使用する場合は、**54**ページ「初期設定1を[F]に設定した場合の使用方法」も合わせてご参照ください。

スプリット機能

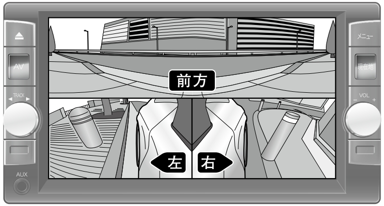
→スプリット機能とは、いずれかの機能動作中に他の機能が重複して動作したときに、それぞれの出力映像を合成した映像が画面に表示される機能です。合成表示は次のようなレイアウトになります。



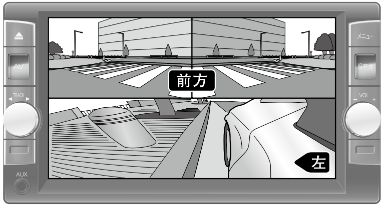
●左サイドカメラ＋フロントカメラ



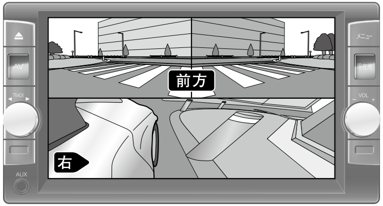
●フロントカメラ＋右サイドカメラ



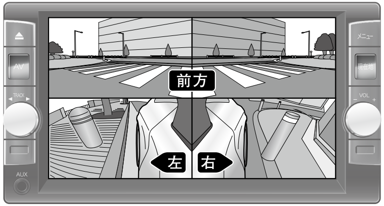
●フロントカメラ＋左サイドカメラ＋右サイドカメラ



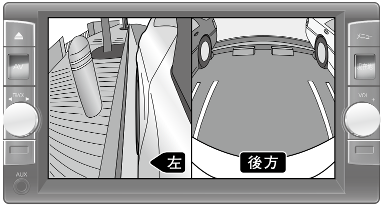
●フロントツインカメラ＋左サイドカメラ



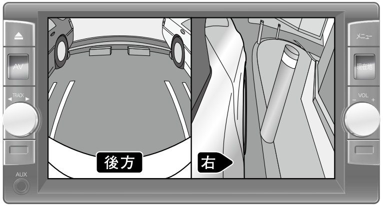
●フロントツインカメラ＋右サイドカメラ



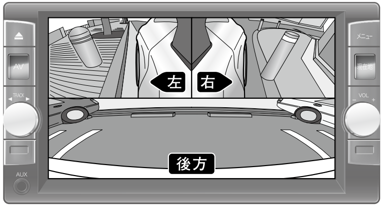
●フロントツインカメラ＋左サイドカメラ＋右サイドカメラ



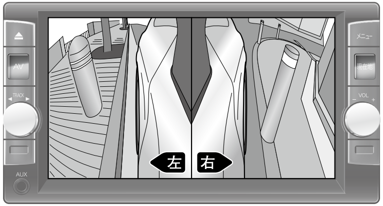
●左サイドカメラ＋リアカメラ



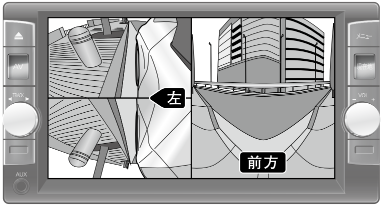
●リアカメラ＋右サイドカメラ



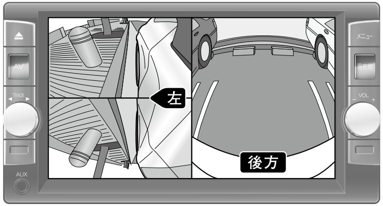
●左サイドカメラ＋右サイドカメラ＋リアカメラ



●左サイドカメラ＋右サイドカメラ



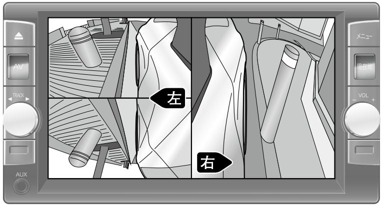
●左サイドカメラ＋左サイド後方向きカメラ＋
フロントカメラ



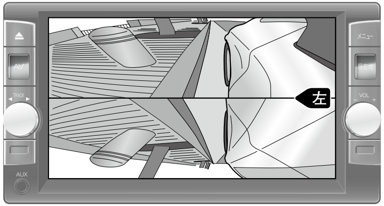
●左サイドカメラ＋左サイド後方向きカメラ＋
リアカメラ

▶▶▶次のページへ

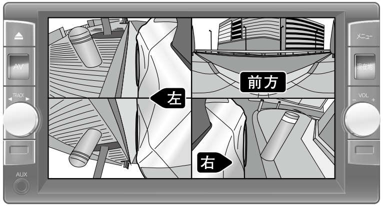
スプリット機能のつづき



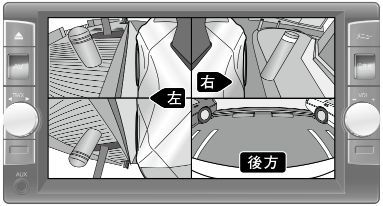
●左サイドカメラ＋左サイド後方向きカメラ＋
右サイドカメラ



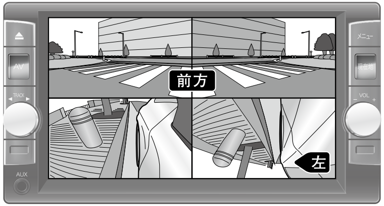
●左サイドカメラ＋左サイド後方向きカメラ



●左サイドカメラ＋左サイド後方向きカメラ＋
フロントカメラ＋右サイドカメラ

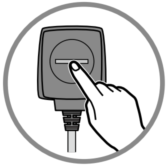


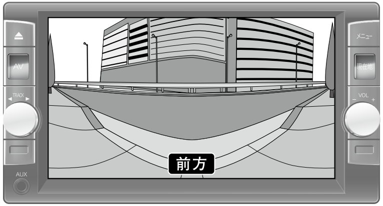
●左サイドカメラ＋左サイド後方向きカメラ＋
右サイドカメラ＋リアカメラ



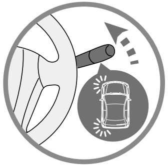
●フロントツインカメラ＋左サイドカメラ＋
左サイド後方向きカメラ

例 1: ワンタッチ映像出力機能動作中に左ウィンカー機能が動作

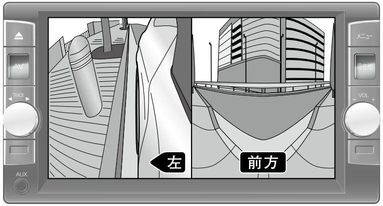




ワンタッチ映像出力機能動作中に

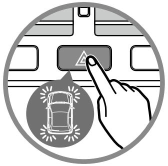


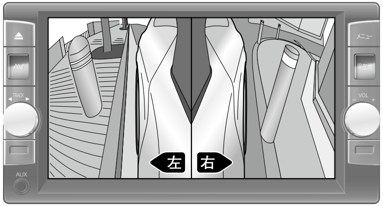
左ウインカー連動機能を動作させると・・・



左サイドカメラ＋フロントカメラを表示

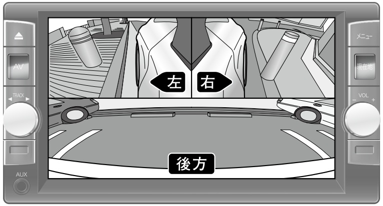
例 2: ハザード連動機能動作中にリバース連動機能が動作





ハザード連動機能動作中に

リバース連動機能を動作させると・・・

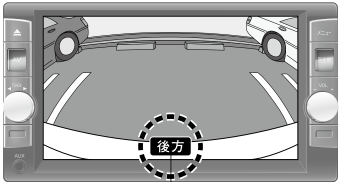


左サイドカメラ＋
右サイドカメラ＋リアカメラを表示

- ●合成映像は各カメラ映像の表示位置があらかじめ決められています。表示レイアウトの変更はできません。
- ●ワンタッチ映像出力機能とリバース連動機能が重複動作しても、それぞれの出力映像を合成することはできません。この場合はリバース連動機能が優先されます。
- ●ワンタッチ映像出力機能動作中にリバース連動機能が動作した場合、リバース連動機能終了後にワンタッチ映像出力機能が自動的に動作します。

オンスクリーン機能 ［工場出荷時：表示］

➔ リアカメラ映像に 後方 、フロントカメラ映像に 前方 、左サイドカメラ映像に 左 、右サイドカメラ映像に 右 をそれぞれ重ねて表示する。

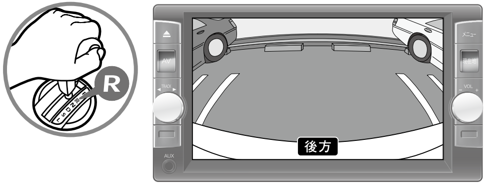


オンスクリーン表示

表示 / 非表示切り替え方法

1. シフトレバーをリバース(R)にシフトする。

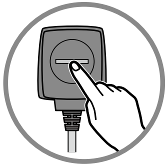
> 本機にリアカメラを接続していない場合や初期設定2でリバース連動機能をOFFにしている場合もシフトレバーをリバース(R)にシフトします。



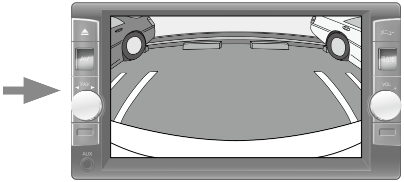
シフトレバーをリバース(R)にシフトする

2. コントロールスイッチを押す(2秒以内に指を離す)。
オンスクリーン表示中ならオンスクリーン非表示に、オンスクリーン非表示中なら表示に切り替わる。

> コントロールスイッチを押してから、2秒以内に指を離してください。



コントロールスイッチを押す



押すごとに表示／非表示が切り替わる

> ●設定は記憶されます。
> ●表示/非表示は全てのオンスクリーン表示に対して切り替わります。特定のオンスクリーン表示のみ表示/非表示を切り替えることはできません。

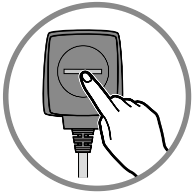
強制表示モード

⚠この機能はナビの自車位置が大幅にズレますので、ナビを使用する際はこの機能を絶対に使用しないでください。

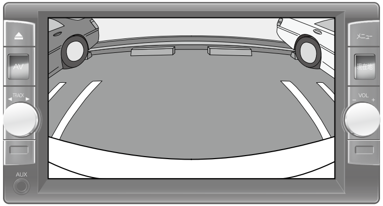
➔本機の機能がいずれも動作していないとき(コントロールスイッチが点滅していないとき)、コントロールスイッチを５秒以上押し続けると強制表示モードに移行する。

強制表示モードを ON にするには

５秒以上



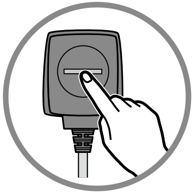
**何も動作していない状態で
コントロールスイッチを
５秒以上押す**



強制表示モードに移行

強制表示モードを OFF にするには

３秒以上



**強制表示モード中に
コントロールスイッチを
３秒以上押す**

- 強制表示モード中に車両側イグニッションスイッチをOFFにしても、次回イグニッションスイッチONで自動的に動作を再開します。
- 強制表示モード中にいずれかの機能が動作すると強制表示モードが一時的にOFFになり、機能停止後に強制表示モードが再開します。但し、強制表示モード中はワンタッチ映像出力機能は使用できません。
- 強制表示モードは表示をカスタマイズできます。詳しくは**43**ページ「表示をカスタマイズしたいときは」をご参照ください。
- オンスクリーン表示はおこないません。

ご使用前の準備　！必ずおこなってください！

ご使用前の準備には「初期設定１」と「初期設定２」があります。

初期設定 1　[工場出荷時 SW 番号 : 0]

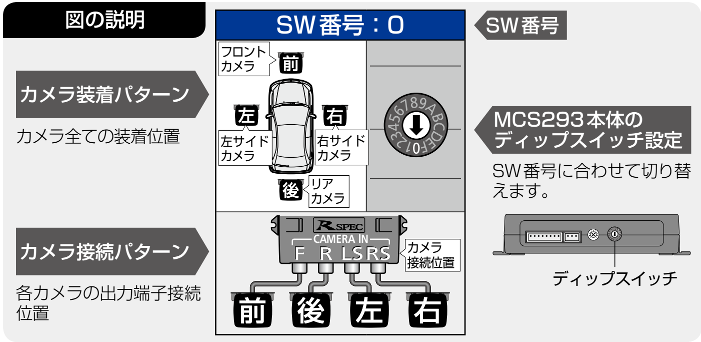
本機に接続されているカメラ全ての数および装着位置を本機に認識させる設定をおこないます。

マルチカメラスプリッター MCS293 取付説明書でも説明しています。

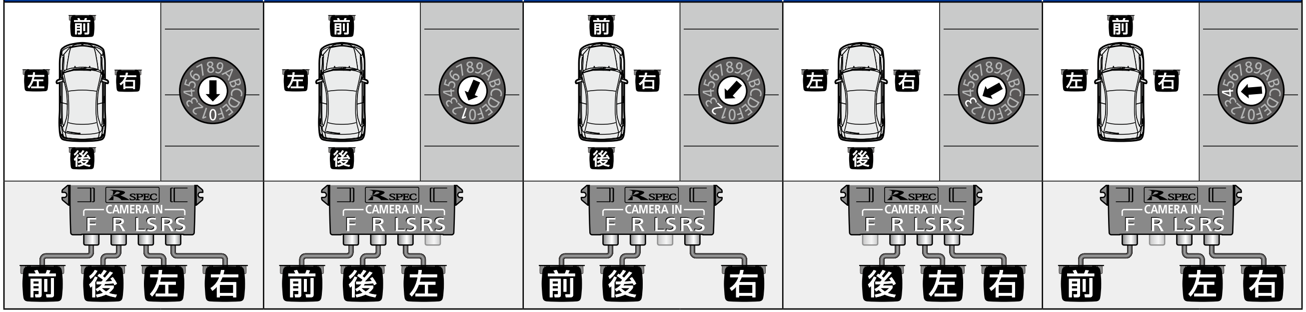
カメラ接続パターン一覧

図（**22** ～ **24** ページ）は各カメラの装着組み合わせ全パターンです。
図の中から実際の車両のカメラ装着組み合わせパターンを確認し、本機のディップスイッチを該当するパターンのSW番号に切り替えてください（設定例参考）。

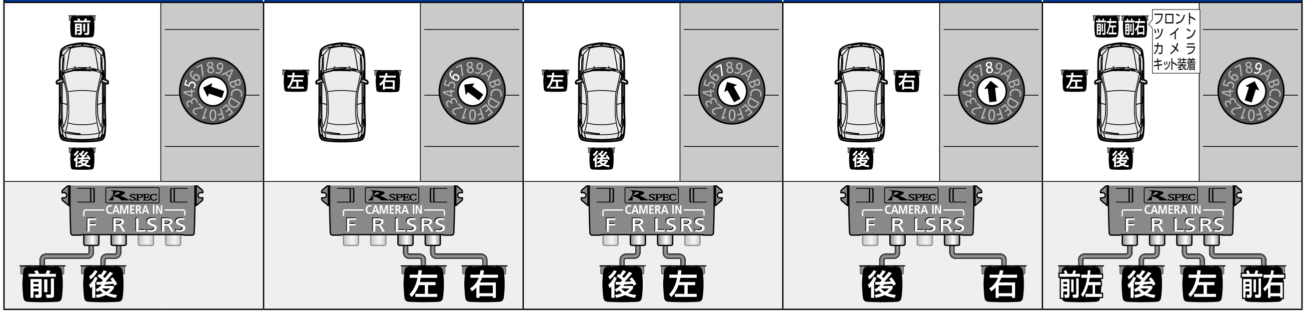
⚠ ディップスイッチを切り替えたら、55 ページ「工場出荷状態に戻す（リセットをおこなう）」を参照の上、必ずリセットをおこなってください。
リセットをおこなわないと正常に動作しない場合があります。



SW番号：0	SW番号：1	SW番号：2	SW番号：3	SW番号：4

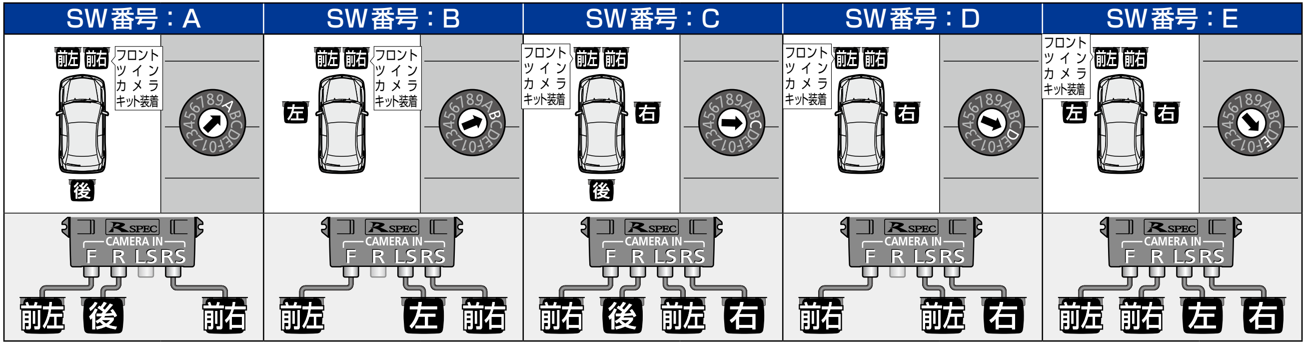


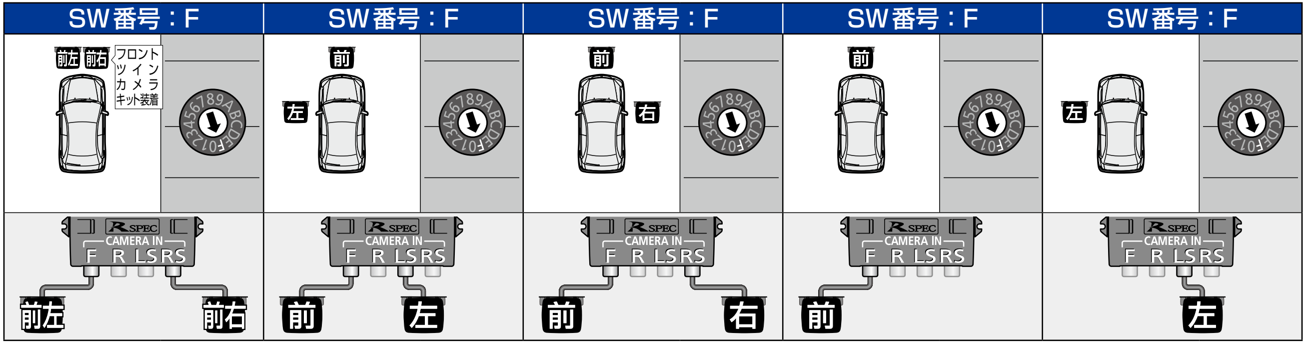
SW番号：5	SW番号：6	SW番号：7	SW番号：8	SW番号：9



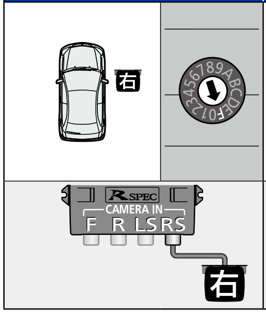
▶▶▶次のページへ

ご使用前の準備　！必ずおこなってください！

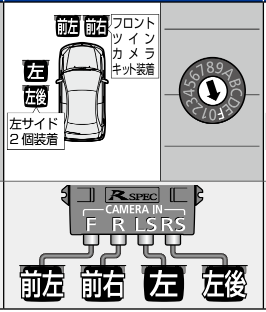




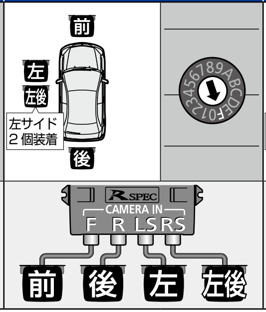
SW番号：F



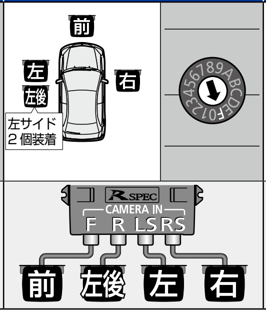
SW番号：F



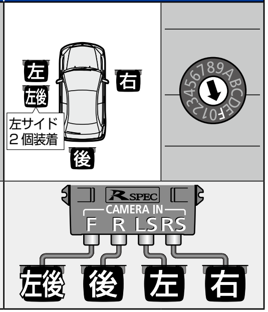
SW番号：F



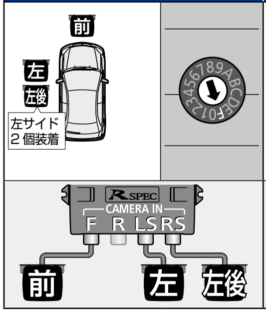
SW番号：F



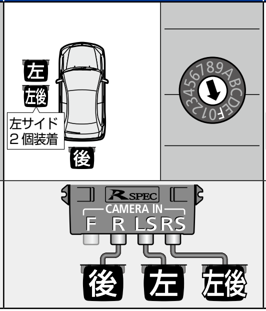
SW番号：F



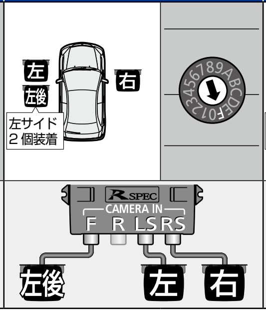
SW番号：F



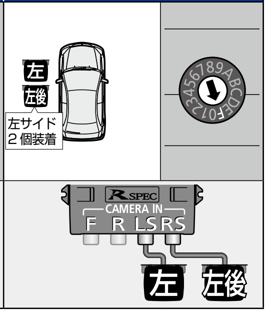
SW番号：F



SW番号：F



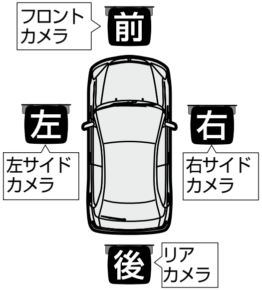
SW番号：F



▶▶▶次のページへ

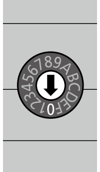
接続例 1：フロントカメラ／左サイドカメラ／右サイドカメラ／リアカメラを装着[SW番号:0]

カメラ装着パターン

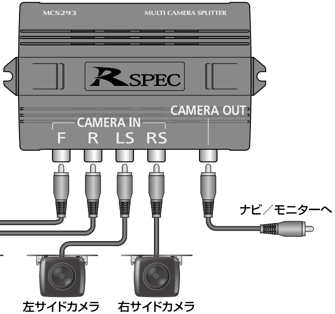


MCS293本体のディップスイッチ設定

ディップスイッチをSW番号：0に合わせる。

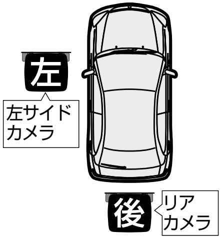


カメラ接続パターン



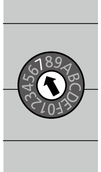
接続例 2：左サイドカメラ／リアカメラを装着[SW番号：7]

カメラ装着パターン

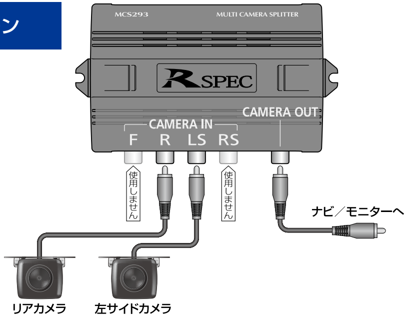


MCS293本体のディップスイッチ設定

ディップスイッチをSW番号：7に合わせる。

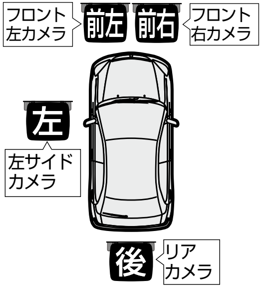


カメラ接続パターン



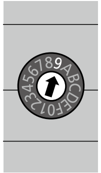
接続例３：当社製フロントツインカメラキット／左サイドカメラ／リアカメラを装着[SW番号:9]

カメラ装着パターン

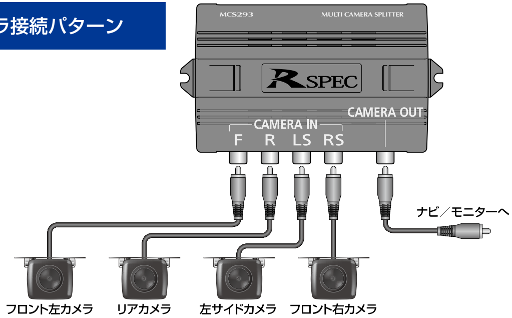


MCS293本体のディップスイッチ設定

ディップスイッチをSW番号：9に合わせる。

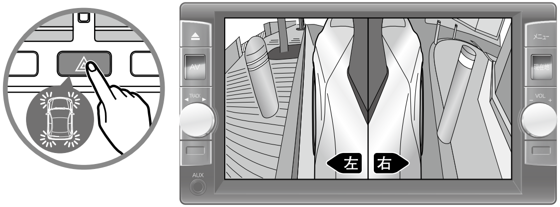


カメラ接続パターン



初期設定 2

➔ハザード連動機能（**13**ページ参照）が動作しているときに連動させるカメラの設定（表示のカスタマイズ）をおこないます。

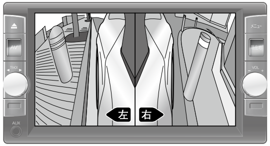
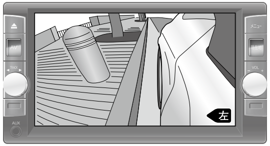
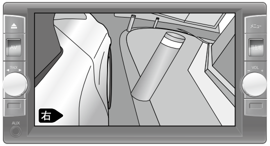
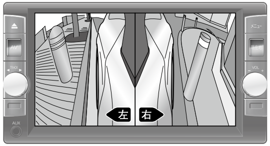


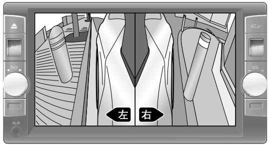
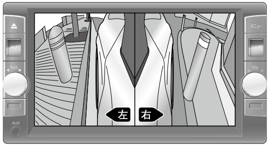
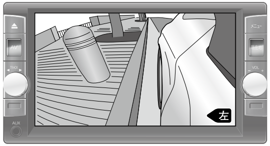
ハザード連動機能

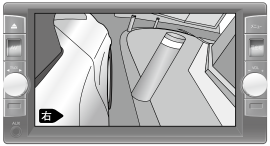
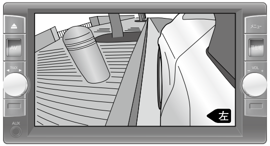
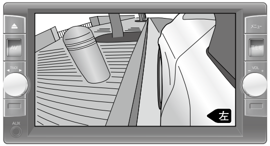
- ●連動可能なカメラは左サイドカメラまたは右サイドカメラまたは両方のいずれかのみです
- ●出荷状態はハザード連動をおこなうようになっています。ハザード連動させたくない場合は**13**ページ「ハザード連動機能」をご参照の上、機能をOFFにしてください。但し、左サイドカメラ及び右サイドカメラを装着していない場合は初期設定１での判断によってOFF固定となります。

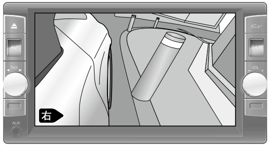
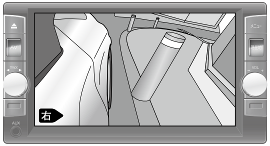
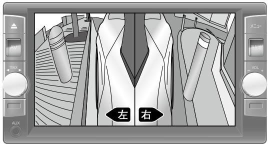
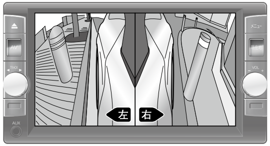
➔工場出荷時は各カメラ装着パターンに対して以下の設定になっています。この設定のまま使用する場合、初期設定２をおこなう必要はありません。

SW番号については**21**ページ「初期設定１」をご参照ください。

SW番号：0	SW番号：1	SW番号：2	SW番号：3
			
カスタマイズ可	カスタマイズ不可	カスタマイズ不可	カスタマイズ可

SW番号：4	SW番号：5	SW番号：6	SW番号：7
	サイドカメラ未装着のため ハザード連動機能は OFF固定		
カスタマイズ可	カスタマイズ不可	カスタマイズ可	カスタマイズ不可

SW番号：8	SW番号：9	SW番号：A	SW番号：B
		サイドカメラ未装着のため ハザード連動機能は OFF固定	
カスタマイズ不可	カスタマイズ不可	カスタマイズ不可	カスタマイズ不可

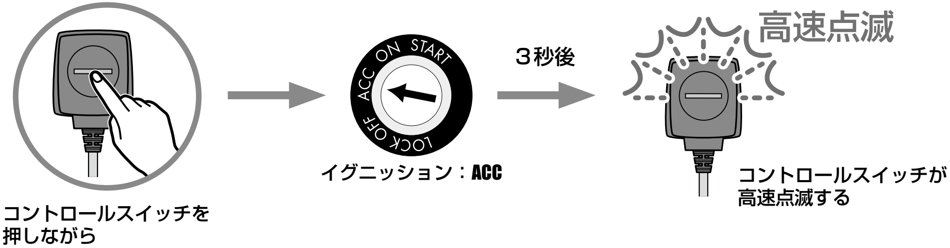
SW番号：C	SW番号：D	SW番号：E	SW番号：F
			
カスタマイズ不可	カスタマイズ不可	カスタマイズ可	カスタマイズ可

初期設定 2 設定手順

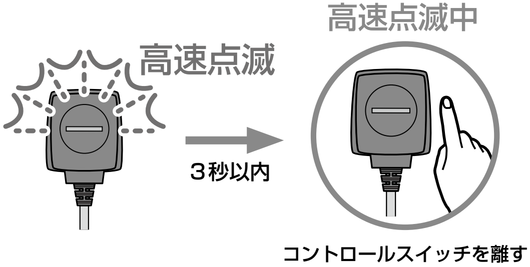
（設定をおこなう前に、以下を一度お読み頂き手順をご確認後、設定をおこなってください）

1. コントロールスイッチを押しながら車両側イグニッションスイッチをACCの位置にする(エンジンは始動しない)。

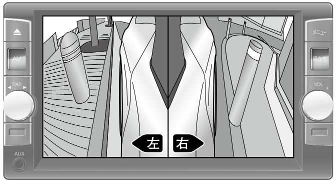
2. そのままコントロールスイッチを押し続けると、車両側イグニッションスイッチをACCの位置にしてから３秒後にコントロールスイッチが高速点滅する。



3. 高速点滅してから３秒以内に(高速点滅中に)スイッチから指を離す。



4. 画面に左サイドカメラ映像と右サイドカメラ映像の合成映像であるパターン１が表示される。



5. コントロールスイッチを押すごとに、表示が切り替わる。

※切り替わる表示のパターンは次のページをご参照ください。

6. お好みの映像に切り替えた後、車両側イグニッションキーをOFFにして初期設定２終了。

> ⚠**重要**
>
> **初期設定１をFに設定し、かつ左サイドにサイドカメラを２個（前方向き/後方向き）を装着して本機に接続している場合**
>
> ●初期設定２はパターン4/5/6/7/8のいずれかを設定することになります。
>
> ●初期設定２はパターン３に設定しないでください。パターン３に設定すると左ウィンカー連動機能はOFF固定となりONにできません。

▶▶▶次のページへ

初期設定２設定手順のつづき

各SW番号における切り替え可能表示一覧

切り替え可能な表示は初期設定１によってあらかじめ決まっています。切り替え可能な表示と初期設定１との関係は次のようになります。

SW番号※	切り替えパターン
0	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン1
3	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン1
4	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン1
6	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン1
E	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン1
F	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン4 ▶ パターン5 ▶ パターン6 ▶ パターン7 ▶ パターン8 ▶ パターン1

※SW番号については**21**ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください！」内の「初期設定１」をご参照ください。

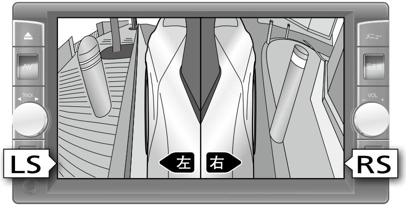
●初期設定２中は他の動作を一切おこないません。

●左サイドカメラ及び右サイドカメラを接続していない場合、初期設定２の設定はできません。

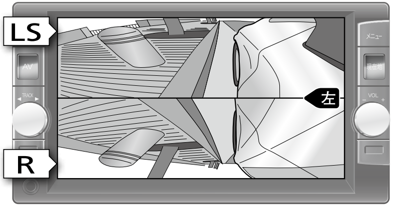
●パターン５またはパターン７を設定した場合、リバース連動機能（**14**ページ参照）が自動的にOFFになります（ONにできません）。

切り替え可能な表示全パターン

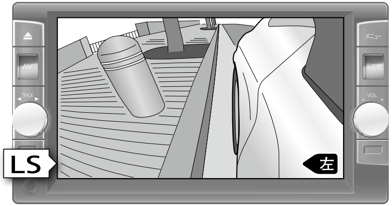
パターン１



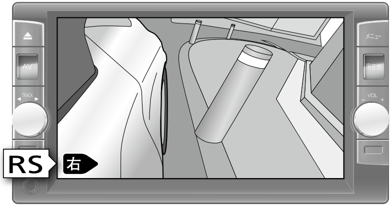
パターン５



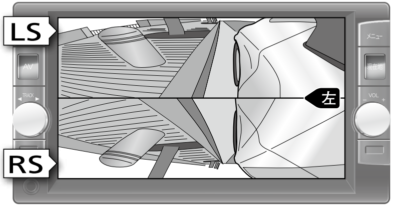
パターン2



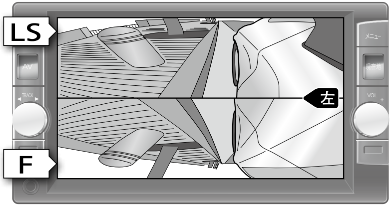
パターン3



パターン4

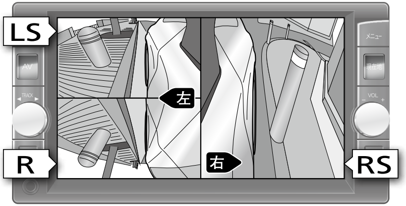


パターン6

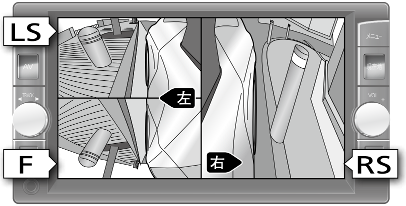


ワンタッチ映像出力機能は使用できません。
ワンタッチ映像機能を動作させると他の機能が動作しない場合があります。

パターン7



パターン8



ワンタッチ映像出力機能は使用できません。
ワンタッチ映像機能を動作させると他の機能が動作しない場合があります。

F：本体「**F**」入力映像　**R**：本体「**R**」入力映像　**LS**：本体「**LS**」入力映像　**RS**：本体「**RS**」入力映像

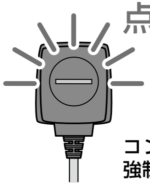
表示をカスタマイズしたいときは

各動作に対する表示をお好みに応じてカスタマイズできます。　※選べる表示は限られます。

ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズ

➔フロントカメラ映像のみの表示だけでなく、フロントカメラ映像とサイドカメラ映像を合成して表示させたりリアカメラ映像を表示させたりできます。

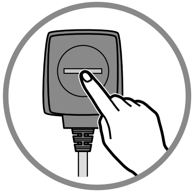
1. 本機が一切動作していない状態にする



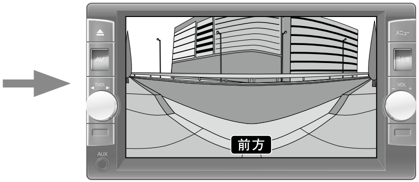
点灯

コントロールスイッチが点灯、
強制表示モードはOFFに

2. コントロールスイッチを押してワンタッチ映像出力機能を動作させる。

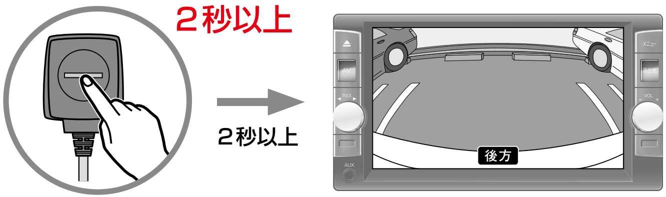


コントロールスイッチを押す



ワンタッチ映像出力機能
（パターン１・SW番号：０の場合）

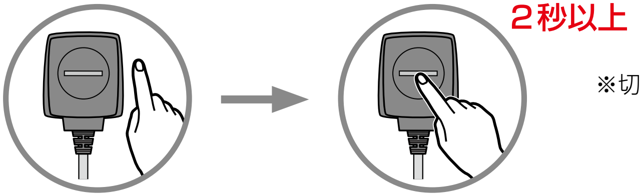
3. コントロールスイッチを２秒以上押し続けると、表示が切り替わる。



コントロールスイッチを２秒以上押す

パターン１→パターン２に切り替わる（SW番号：０の場合）

4. 再度表示を切り替える場合は、コントロールスイッチから指を離してから再度コントロールスイッチを２秒以上押す。



コントロールスイッチを離して

再度２秒以上押す

※切り替えた表示は記憶されます。

▶▶▶次のページへ

ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズのつづき

各 SW 番号における切り替え可能表示一覧

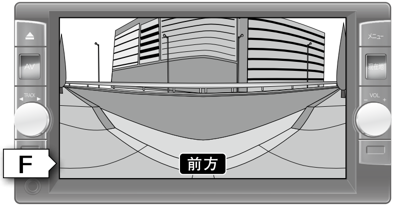
切り替え可能な表示は初期設定１によってあらかじめ決まっています。切り替え可能な表示と初期設定１との関係は次のようになります。

SW番号※	切り替えパターン
0	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン5 ▶ パターン7 ▶ パターン1
1	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン1
2	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン5 ▶ パターン1
3	パターン2 固定（切り替え不可）
4	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン5 ▶ パターン7 ▶ パターン1
5	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン1
6	ワンタッチ映像出力機能は使用できません
7	パターン2 固定（切り替え不可）
8	パターン2 固定（切り替え不可）
9	パターン6 ▶ パターン9 ▶ パターン2 ▶ パターン6
A	パターン6 ▶ パターン2 ▶ パターン6
B	パターン6 ▶ パターン9 ▶ パターン6
C	パターン4 ▶ パターン10 ▶ パターン2 ▶ パターン4
D	パターン4 ▶ パターン10 ▶ パターン4
E	パターン8 ▶ パターン11 ▶ パターン12 ▶ パターン13 ▶ パターン8
F	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン5 ▶ パターン6 ▶ パターン8 ▶ パターン14 ▶ パターン15 ▶ パターン16 ▶ パターン17 ▶ パターン1

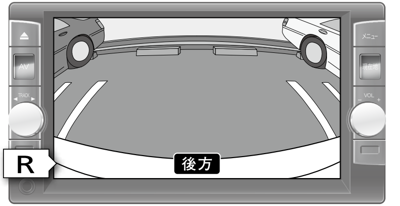
※ SW番号については**21**ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください！」内の「初期設定１」をご参照ください。

切り替え可能な表示全パターン

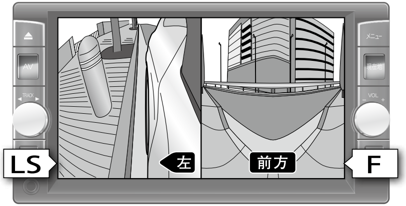
パターン１



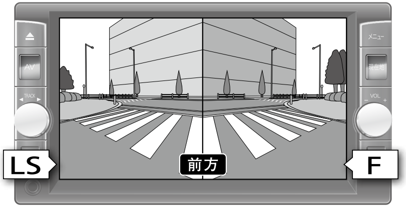
パターン２



パターン３

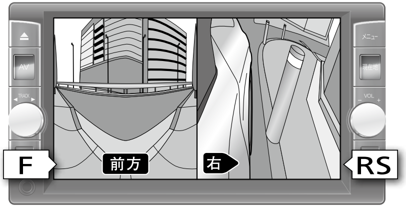


パターン４

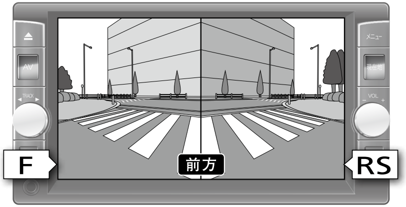


フロントツインカメラキット表示

パターン５



パターン６



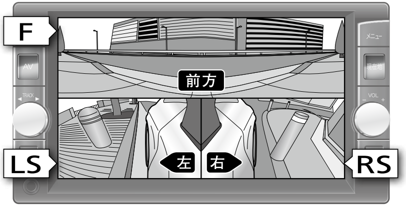
フロントツインカメラキット表示

F：本体「**F**」入力映像　**R**：本体「**R**」入力映像　**LS**：本体「**LS**」入力映像　**RS**：本体「**RS**」入力映像

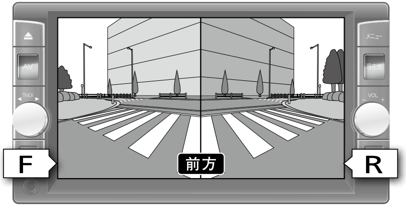
▶▶▶次のページへ

ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズのつづき

パターン7

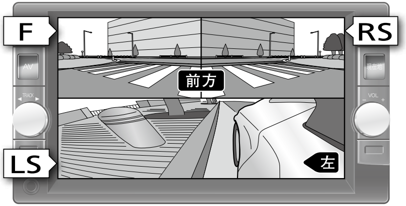


パターン8



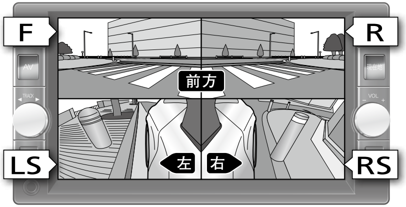
フロントツインカメラキット表示

パターン9



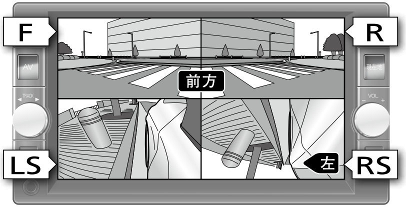
フロントツインカメラキット表示

パターン13



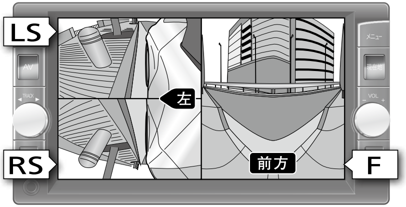
フロントツインカメラキット表示

パターン14



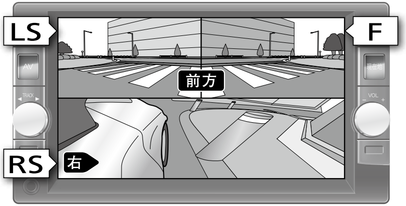
フロントツインカメラキット表示
※左サイドカメラ2個表示

パターン15



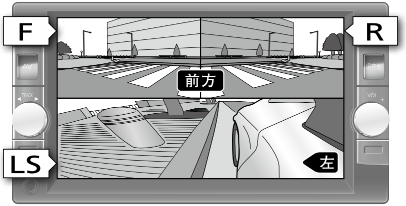
※左サイドカメラ2個表示

パターン10



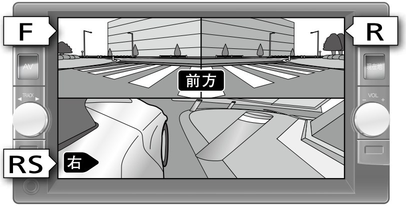
フロントツインカメラキット表示

パターン11



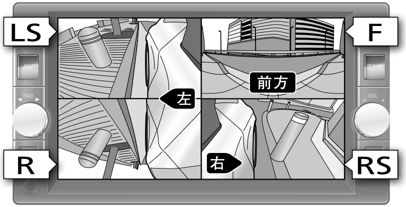
フロントツインカメラキット表示

パターン12



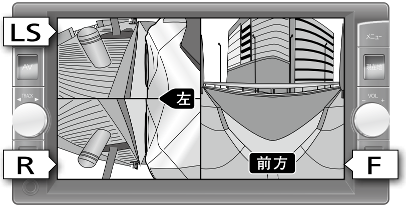
フロントツインカメラキット表示

パターン16



※左サイドカメラ2個表示

パターン17



※左サイドカメラ2個表示

F：本体「**F**」入力映像　**R**：本体「**R**」入力映像　**LS**：本体「**LS**」入力映像　**RS**：本体「**RS**」入力映像

ハザード連動機能の表示カスタマイズ

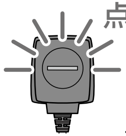
➔ 左サイドカメラ映像と右サイドカメラ映像の合成表示だけではなく、左サイドカメラ映像のみの表示にしたり右サイドカメラ映像のみの表示にしたりできます。
詳しくは**27**ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください！」内の「初期設定2」をご参照ください。

リバース連動機能の表示カスタマイズ

➔ リアカメラ映像のみの表示だけでなく、リアカメラ映像と左サイドカメラ映像/右サイドカメラ映像/左サイドカメラ映像＆右サイドカメラ映像を合成して表示させることができます。

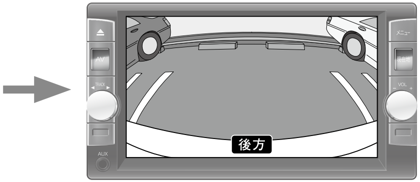
⚠周囲の安全確認をおこない、必ずパーキングブレーキをONにした上で、フットブレーキを踏みながら設定してください。

1. 本機が一切動作していない状態にする



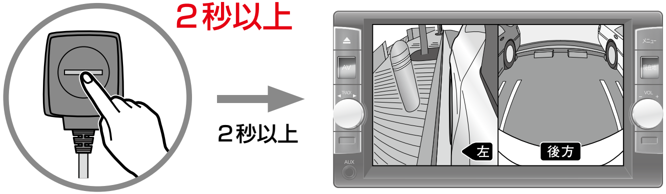
コントロールスイッチが点灯、
強制表示モードはOFFに

2. 車両側シフトレバーをR(リバース)にシフトして
リバース連動機能を動作させる。



シフトレバーをリバースにする　　**リバース連動機能 パターン1（SW番号0）**

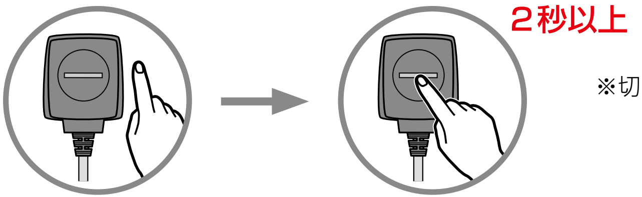
3. コントロールスイッチを２秒以上押し続けると、表示が切り替わる。



コントロールスイッチを
２秒以上押す

パターン１→パターン２に切り替わる
（SW番号：０の場合）

4. 再度表示を切り替える場合は、コントロールスイッチから指を離してから再度コントロールスイッチを２秒以上押す。



コントロールスイッチを離して

再度２秒以上押す

※切り替えた表示は記憶されます。

▶▶▶次のページへ

リバース連動機能の表示カスタマイズのつづき

各 SW 番号における切り替え可能表示一覧

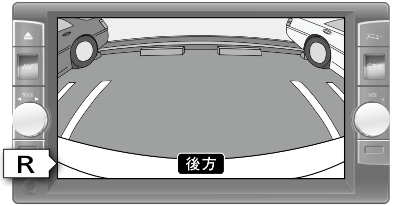
切り替え可能な表示は初期設定 1 によってあらかじめ決まっています。切り替え可能な表示と初期設定 1 との関係は次のようになります。

SW番号※	切り替えパターン
0	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン4 ▶ パターン1
1	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン1
2	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン1
3	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン3 ▶ パターン4 ▶ パターン1
4	リアカメラが接続されていないためリバース連動機能はOFF固定
5	パターン1 固定（切り替え不可）
6	リアカメラが接続されていないためリバース連動機能はOFF固定
7	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン1
8	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン1
9	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン1
A	パターン1 固定（切り替え不可）
B	リアカメラが接続されていないためリバース連動機能はOFF固定
C	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン1
D	リアカメラが接続されていないためリバース連動機能はOFF固定
E	リアカメラが接続されていないためリバース連動機能はOFF固定
F	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン5 ▶ パターン6 ▶ パターン7 ▶ パターン8 ▶ パターン1

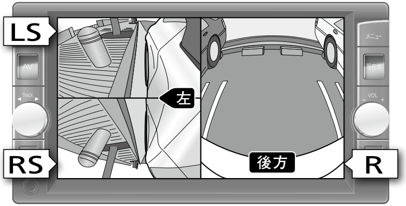
※ SW番号については **21** ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください！」内の「初期設定 1」をご参照ください。

切り替え可能な表示全パターン

パターン1

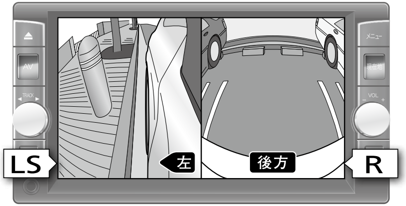


パターン5

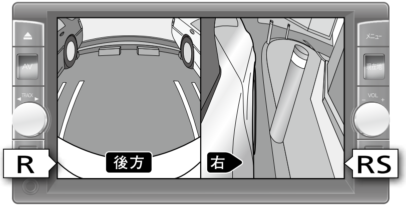


F：本体「**F**」入力映像
R：本体「**R**」入力映像
LS：本体「**LS**」入力映像
RS：本体「**RS**」入力映像

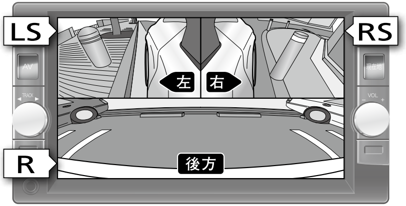
パターン2



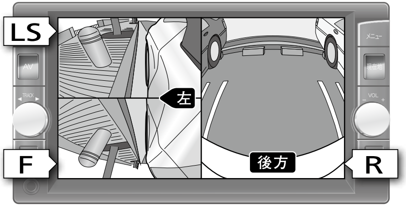
パターン3



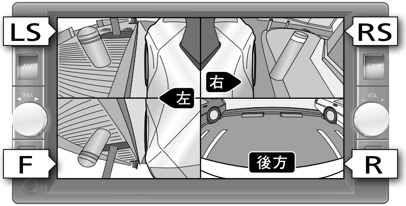
パターン4



パターン6



パターン7



パターン8

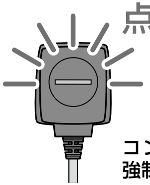
- ●リアカメラが接続されていない場合はリバース連動機能がOFFとなりますので表示カスタマイズはできません。（初期設定１での判断）
- ●【初期設定１がSW番号：Fの場合のみ】パターン８を選択するとリバース連動機能がOFFになります。パターン８はリアカメラを接続していない場合にのみ選択してください。また、パターン８を選択するとシフトレバーをリバース（R）にシフトしているときにコントロールスイッチを押しても、ワンタッチ映像出力機能は動作せず、オンスクリーン表示の表示／非表示操作になります。（**19**ページ参照）

強制表示モードの表示カスタマイズ

強制表示モードは、リアカメラ映像のみの表示または接続している全てのカメラの映像を合成した表示のいずれかを選べます。

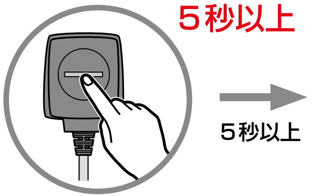
リアカメラを接続していない場合は接続している全てのカメラの映像を合成した表示のみとなります。

1. 本機が一切動作していない状態にする

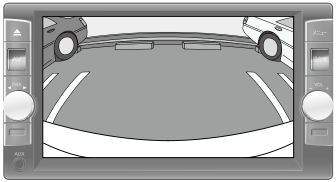


コントロールスイッチが点灯、
強制表示モードはOFFに

2. コントロールスイッチを５秒以上押し続けて強制表示モードを動作させる。



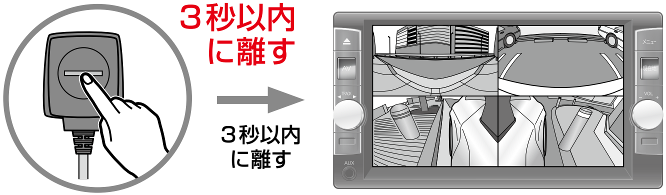
コントロールスイッチを
５秒以上押す



強制表示モード機能
（パターン１・SW番号：０の場合）

3. コントロールスイッチを押すごとに表示が切り替わる。

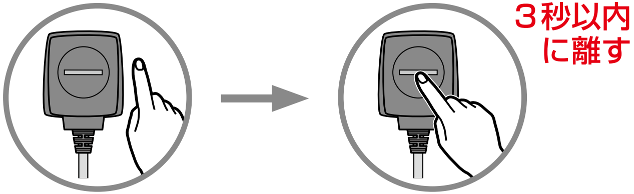
コントロールスイッチを押してから３秒以内に指を離してください。３秒以上押し続けると強制表示モードがOFFになります。



コントロールスイッチを
押す（３秒以内に離す）

パターン１→パターン４に切り替わる
（SW番号：０の場合）

4. 再度表示を切り替える場合は、コントロールスイッチから指を離してから再度コントロールスイッチを押す（３秒以内に指を離す）。



コントロールスイッチを離して

再度押す
（３秒以内に離す）

▶▶▶次のページへ

強制表示モード機能の表示カスタマイズのつづき

各SW番号における切り替え可能表示一覧

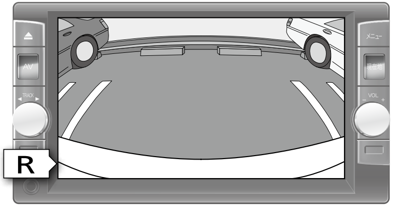
切り替え可能な表示は初期設定１によってあらかじめ決まっています。切り替え可能な表示と初期設定１との関係は次のようになります。

SW番号※	切り替えパターン
0	パターン1 ▶ パターン4 ▶ パターン1
1	パターン1 ▶ パターン3 ▶ パターン15 ▶ パターン1
2	パターン1 ▶ パターン5 ▶ パターン14 ▶ パターン1
3	パターン1 ▶ パターン2 ▶ パターン13 ▶ パターン1
4	パターン6 ▶ パターン1 ▶ パターン6
5	パターン1 ▶ パターン7 ▶ パターン14 ▶ パターン15 ▶ パターン1
6	パターン8 ▶ パターン1 ▶ パターン13 ▶ パターン8
7	パターン1 ▶ パターン9 ▶ パターン13 ▶ パターン15 ▶ パターン1
8	パターン1 ▶ パターン10 ▶ パターン13 ▶ パターン14 ▶ パターン1
9	パターン1 ▶ パターン18 ▶ パターン1
A	パターン1 ▶ パターン5 ▶ パターン14 ▶ パターン1
B	パターン16 ▶ パターン1 ▶ パターン16
C	パターン1 ▶ パターン19 ▶ パターン1
D	パターン17 ▶ パターン1 ▶ パターン17
E	パターン4 固定（切り替え不可）
F	パターン1 ▶ 4 ▶ 11 ▶ 12 ▶ 13 ▶ 14 ▶ 15 ▶ 19 ▶ 20 ▶ 21 ▶ 22 ▶ 23 ▶ 24 ▶ 25 ▶ 1

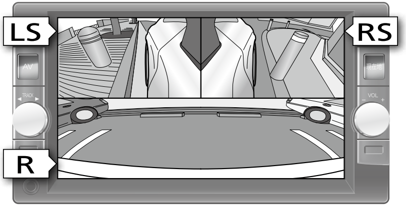
※SW番号については**21**ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください！」内の「初期設定１」をご参照ください。

切り替え可能な表示全パターン

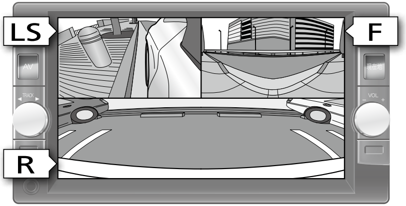
パターン1



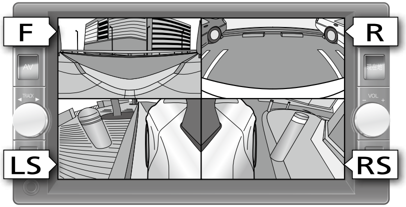
パターン2



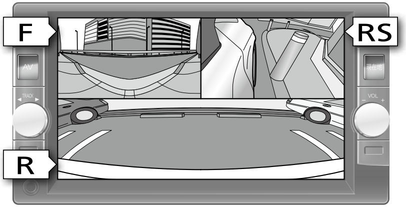
パターン3



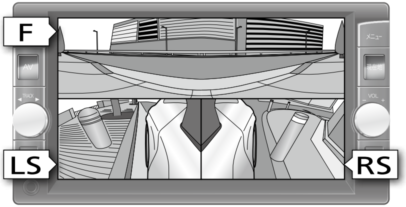
パターン4



パターン5



パターン6



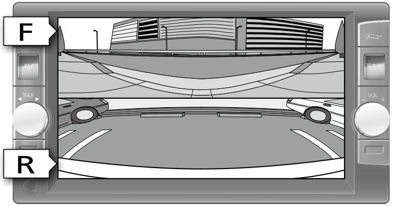
強制表示モード中はオンスクリーン表示をおこないません。

F：本体「**F**」入力映像　**R**：本体「**R**」入力映像　**LS**：本体「**LS**」入力映像　**RS**：本体「**RS**」入力映像

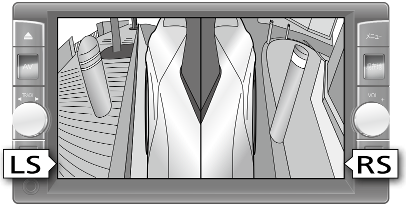
▶▶▶次のページへ

強制表示モード機能の表示カスタマイズのつづき

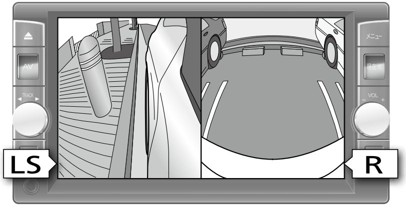
パターン7



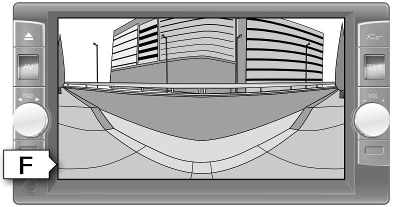
パターン8



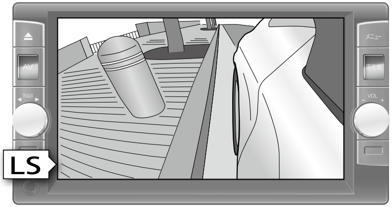
パターン9



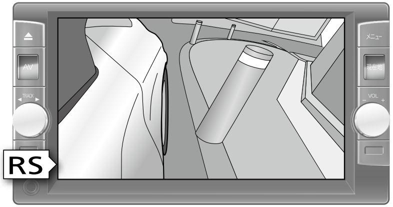
パターン13



パターン14

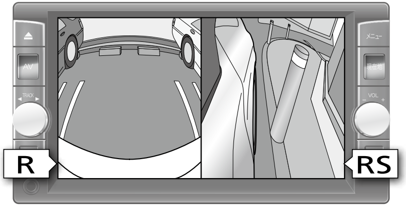


パターン15

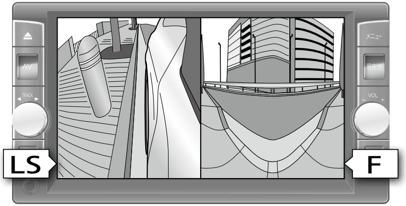


強制表示モード中はオンスクリーン表示をおこないません。

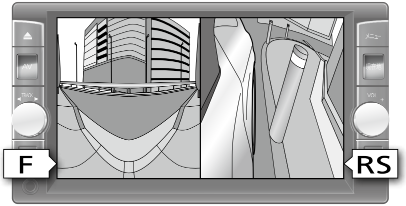
パターン10



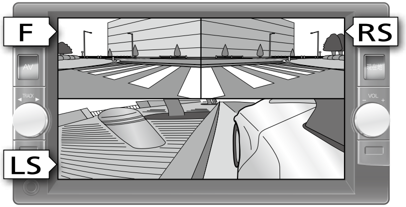
パターン11



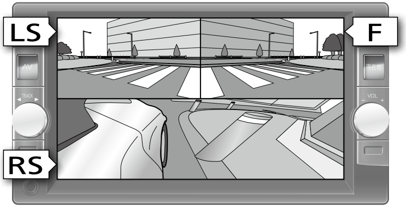
パターン12



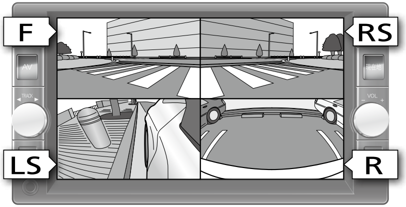
パターン16



パターン17



パターン18

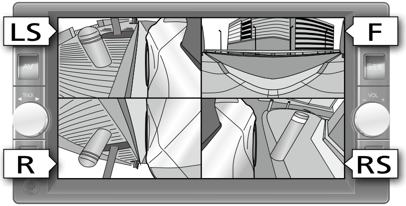


F：本体「**F**」入力映像　**R**：本体「**R**」入力映像　**LS**：本体「**LS**」入力映像　**RS**：本体「**RS**」入力映像

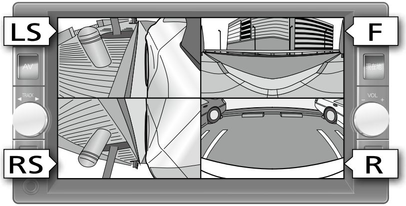
▶▶▶次のページへ

強制表示モード機能の表示カスタマイズのつづき

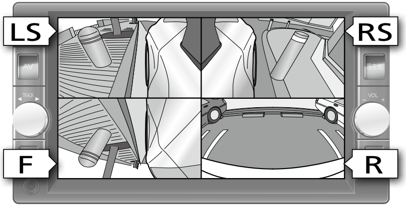
パターン19



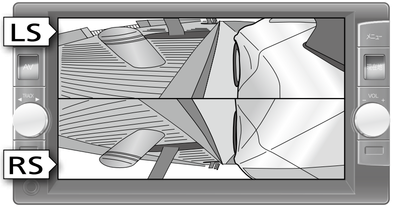
パターン20



パターン21

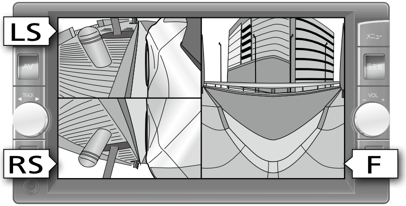


パターン25

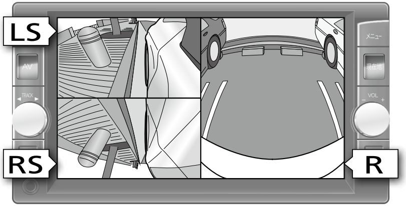


強制表示モード中はオンスクリーン表示をおこないません。

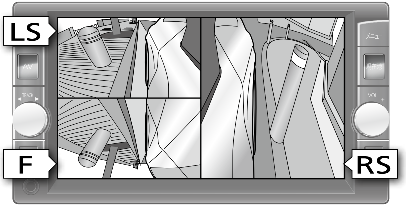
パターン22



パターン23



パターン24



F：本体「F」入力映像　R：本体「R」入力映像　LS：本体「LS」入力映像　RS：本体「RS」入力映像

初期設定１を[SW番号：F]に設定した場合の使用方法

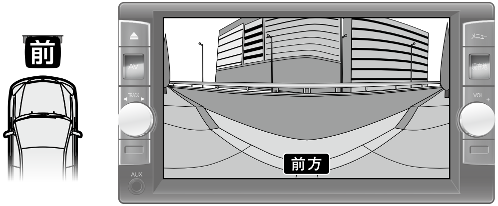
⚠各カメラの装着位置に合わせて正しく設定しないと正常に動作しませんのでご注意ください。

初期設定１については**21**ページをご参照ください。

ワンタッチ映像出力機能

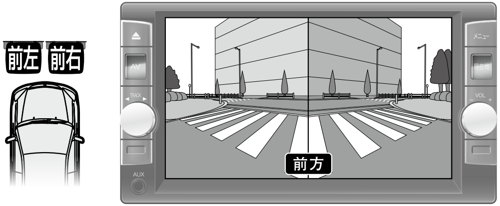
1. 本機にフロントカメラを接続している場合

➔フロントカメラがシングルタイプ(1個)なら、コントロールスイッチを押したときに表示されるフロントカメラ映像の中央下部にオンスクリーン表示「前方」が表示されるパターンに設定してください(**33**ページ「ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズ」参照)。



フロントカメラ映像（シングルタイプ）

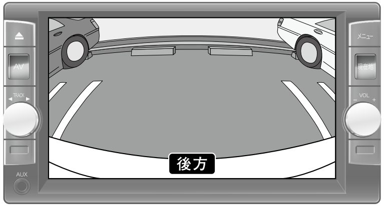
➔フロントカメラが当社製フロントツインカメラキットなら、コントロールスイッチを押したときに表示されるフロント左側カメラ映像とフロント右側カメラ映像が画面上の正しい位置に表示され、かつそれら合成映像の中央下部にオンスクリーン表示「前方」が表示されるパターンに設定してください(**33**ページ「ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズ」参照)。



フロントカメラ映像
（フロントツインカメラキット）

2. 本機にフロントカメラ (フロントツインカメラキット含む) を接続しておらず、リアカメラを接続している場合

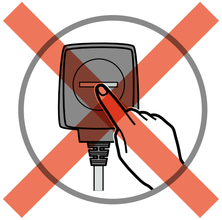
➔コントロールスイッチを押したときにリアカメラが表示されるパターン２に設定してください(**33**ページ「ワンタッチ映像出力機能の表示カスタマイズ」参照)。



リアカメラ映像（パターン２）

3. 本機にフロントカメラ (フロントツインカメラキット含む) もリアカメラも接続していない場合

➔ワンタッチ映像出力機能は使用できません。ワンタッチ映像出力機能を使用すると画面に黒い映像(無信号映像)が表示されます。

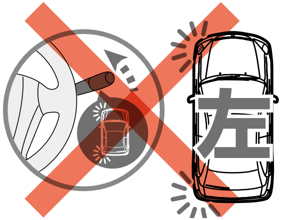


コントロールスイッチを押さない

左ウインカー連動機能

1. 本機に左サイドカメラを接続していない場合

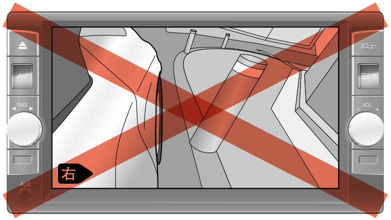
➔ 左ウィンカー連動機能は必ずOFFに設定してください(工場出荷時はOFF)。



左サイドカメラを接続してない場合は
左ウインカー連動機能はOFFに

2. 左サイドにサイドカメラを２個 (前方向き / 後方向き) を装着して本機に接続している場合

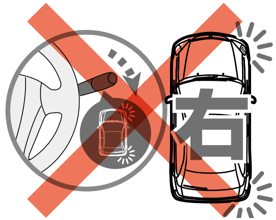
➔ 初期設定２(**27** ページ参照)はパターン３に設定しないでください。パターン３に設定すると左ウィンカー連動機能はOFF固定となりONにできません。



初期設定２　パターン３は選択不可

右ウインカー連動機能

➔ 本機に右サイドカメラを接続していない場合、右ウィンカー連動機能は必ずOFFに設定してください(工場出荷時はOFF)。



右サイドカメラを接続してない場合は
右ウインカー連動機能はOFFに

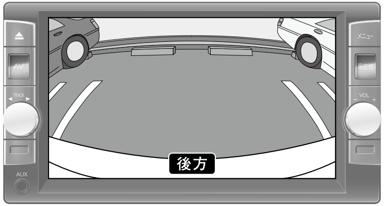
ハザード連動機能

➔ 本機に接続したサイドカメラが画面に正しく表示されるよう、初期設定2の設定をおこなってください(**27**ページ「ご使用前の準備！必ずおこなってください」内「初期設定2」参照)。

左サイドカメラ・右サイドカメラのいずれも接続していない場合、ハザード連動機能は必ずOFFに設定してください(工場出荷時はON)。

リバース連動機能

➔ 本機にリアカメラを接続している場合、リアカメラ映像の中央下部にオンスクリーン表示「後方」が表示されるパターンに設定してください(**39**ページ「リバース連動機能の表示カスタマイズ」参照)。



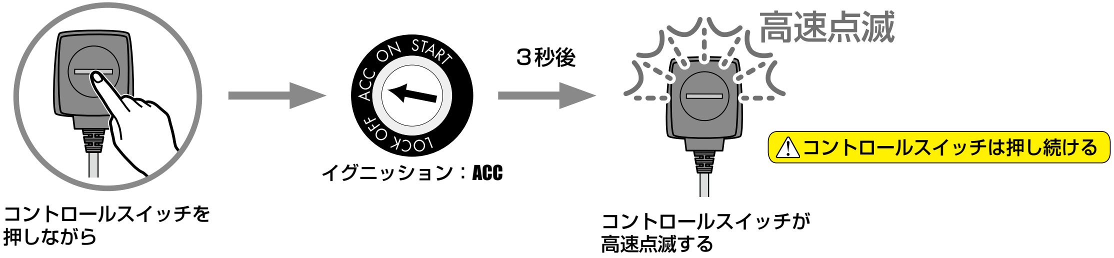
例：リアカメラ映像(パターン1)

工場出荷状態に戻す（リセットをおこなう）

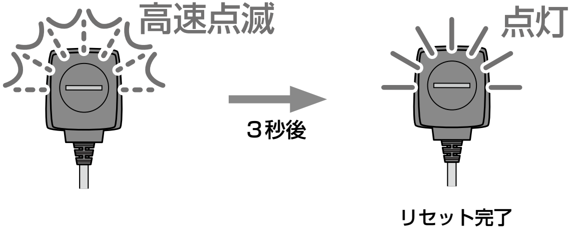
本機リセット方法　（設定をおこなう前に、以下を一度お読み頂き手順をご確認後、設定をおこなってください）

1. コントロールスイッチを押しながら車両側イグニッションスイッチをACCの位置にする（エンジンは始動しない）。

2. そのままコントロールスイッチを押し続けると、車両側イグニッションスイッチをACCの位置にしてから３秒後にコントロールスイッチが高速点滅する。



3. 高速点滅してから更に３秒後、点灯に変わってリセット完了。



初期設定１がSW番号０／３／４／６／E／Fに設定してある場合、高速点滅してから３秒以内にコントロールスイッチから指を離すと初期設定２に入りますので、そのまま車両側イグニッションスイッチをOFFにしてください。

故障かな？と思ったら

症状	確認してください
コントロールスイッチを押してもフロントカメラ映像が表示されない （ワンタッチ映像出力機能）	●初期設定１は正しいですか？　（**21**ページ参照） **リアカメラ映像が表示される場合** ●表示をカスタマイズしていませんか？　（**33**ページ参照） （初期設定１でSW番号３／７／８を設定している場合を除く） ●シフトレバーをＲ（リバース）にシフトしていませんか？　（**14**ページ参照）
左ウィンカー連動機能または右ウィンカー連動機能が動作しない	●初期設定１は正しいですか？　（**21**ページ参照） ●工場出荷時はOFFに設定されています。**11**～**12**ページをご参照の上、ONに設定してください。
ハザード連動機能が動作しない	●初期設定１は正しいですか？　（**21**ページ参照） ●ハザード連動機能がOFFになっていませんか？　（**13**ページ参照）
リバース連動機能が動作しない	●初期設定１は正しいですか？　（**21**ページ参照）
エンジンを始動すると必ずカメラ映像が表示される	●強制表示モードが動作していませんか？　（**20**ページ参照）
強制表示モードに切り替わらない	●車両側ウィンカー・ハザードが動作していませんか？　またはシフトレバーをＲ（リバース）にシフトしていませんか？
リバース連動機能を動作させるとサイドカメラ映像が表示されるなど、各種連動機能に対して異なるカメラ映像が表示される	●各カメラの映像出力端子（ピン端子）の接続位置をご確認ください。（**21**ページ参照）
正常に動作しない	●リセットをおこない、設定しなおしてください。（**55**ページ参照）

アフターサービス／メーカー保証について

アフターサービスについて

製品に関してのご相談は当社サービス課までお問い合わせください。

●製品の調子が悪いとき（**57** ページ「故障かな？と思ったら」を参考に一度お調べください）。
●製品を破損、損傷してしまった場合
●製品の性能、機能に関してのご質問

メーカー保証について

付属の保証書に必要事項を全てご記入ください。特に販売店印及びご購入日の記入が無い場合、保証書は無効となります。
保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

※保証期間はご購入日を含めて「1 年間」となります。
※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
※保証書は如何なる理由があっても再発行致しませんので、あらかじめご了承ください。

本製品に貼付されている封印シールをはがさないでください。はがすと保証期間に関わらず、保証対象外となります。

ユーザー登録のお願い

製品に同梱の「ユーザー保証登録カード」に必要事項を全てご記入頂き返送いただくか、インターネット上にて登録をおこなってください。

URL:http://www.datasystem.co.jp/

ご相談窓口

データシステム Webサイト http://www.datasystem.co.jp/

お電話 086-445-1617
#+2 サービス（技術的なお問い合わせ・修理受付）
【受付時間】平日 10:00～12:00／13:00～17:30
※年末年始／祝日など、弊社休業日を除く　※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

お問い合わせ（携帯）
※バーコードリーダーを搭載した携帯電話で、右のバーコードを読み取ってください。▶▶▶

お問い合わせ（PC） http://www.datasystem.co.jp/support/
※「メールでのお問い合わせ」をクリックして、問い合わせ窓口へお進みください。

本取扱説明書は保証書と共に大切に保管してください。

株式会社 データシステム

■［ 本　社 ］〒160-0022　東京都新宿区新宿 1-18-2
■［倉敷支社］〒712-8061　岡山県倉敷市神田 1-1-11

弊社に無断で本説明書の内容、図、写真の全部または一部の複製（コピー）・転用・転載を禁じます。

MCS293-1207-AN-KNP-3000